

2026年3月30日

関電不動産開発株式会社

シェアオフィス「WORKING SWITCH ELK SHIBUYA」新規出店について

関電不動産開発株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：福本恵美）（以下、当社）は、2026年8月末（予定）に新たなシェアオフィス「WORKING SWITCH ELK SHIBUYA（ワーキング スイッチ エルク シブヤ）」（以下、本施設）をオープンいたします。本施設は、当社のシェアオフィス「WORKING SWITCH ELK」シリーズとして4店舗目であり、首都圏で初の出店となります。

本施設は、「関電不動産渋谷ビル」^{※1}（以下、本ビル）内に出店いたします。1名用から10名用までの様々なサイズの個室を備え、一部の個室は拡張可能な造りとしており、利用者のニーズに応じて柔軟に対応することができます。共用スペースには、開放的なテラスを併設したカフェ・ラウンジを配置し、集中とリフレッシュを両立できる快適なワークプレイスを提供いたします。また本施設の個室契約者は、本ビル最上階（12階）に設けている本ビルテナント専用施設（屋上ラウンジ・ルーフテラス）も自由に利用することができ、心地よい環境の中でインスピレーションを研ぎ澄ませ、創造的な発想を促すことができます。

当社は関西電力グループの一員として、持続可能な未来の実現に向けた取組みを進めており、「WORKING SWITCH ELK」シリーズでは、生産性や創造性を高める効果があるとされる「バイオフィリックデザイン（自然とのつながりを感じられるようにするための空間デザイン）」による「五感」を刺激する空間づくりを行っています。具体的には、サーカディアンリズム（24時間周期の生体リズム）に合わせた光環境の調光・調色制御により、自然の時間軸に近い心地よい明るさを再現し、利用者の「視覚」に働きかけてリラックス効果を生み出します。また、時間帯に応じた自然音や環境音楽等を用いたサウンドマスキングによりスピーチプライバシーを改善するとともに、利用者の「聴覚」に働きかけて集中力と生産性の向上を図ります。これらの取組みは、本施設でも同様に採用しています。

当社は、オフィスビル事業において「DELIGHT “ワークスタイルに輝きと喜びを”」をコンセプトに、単なるスペースの提供にとどまらず、お客さまのニーズに確実に応えするとともに、日々進化するビジネスシーンに対応した先進性、快適性、安全性を備え持つ次世代型オフィスビル、新しい時代の豊かなオフィス空間を提供しています。「WORKING SWITCH ELK」シリーズでは、多様な働き方のニーズに対応し、「自分らしい働き方」をデザインできるワークプレイスを展開しています。今後も当社は、本施設の独自性を磨き上げ、継続的に人を惹きつけ、働く人の感性を刺激し続ける場へと育ててまいります。

■添付資料

- 添付① 本施設「WORKING SWITCH ELK SHIBUYA」の概要
- 添付② 「WORKING SWITCH ELK」店舗一覧
- 添付③ 各社の会社概要

■本ニュースリリース配付先

大阪建設記者クラブ、国土交通記者会

以上

※1 関電不動産渋谷ビルは、当社が開発したオフィスビルです。詳細は2024年2月26日付ニュースリリース「『関電不動産渋谷ビル』の竣工について」をご参照ください。

本施設「WORKING SWITCH ELK SHIBUYA」の概要 ※2

- 施設名 : WORKING SWITCH ELK SHIBUYA (ワーキング スイッチ エルク シブヤ)
 所在地 : 東京都渋谷区渋谷三丁目 26 番 20 号 関電不動産渋谷ビル 5 階
 アクセス : JR「渋谷」駅新南改札 徒歩 6 分
 面積 : 645.53 m²
 プライベートエリア : 個室全 46 室 (1 名用 25 室、2 名用 5 室、3 名用 1 室、4 名用 3 室、5 名用 1 室、6 名用 7 室、7 名用 1 室、8 名用 1 室、9 名用 1 室、10 名用 1 室)
 / 全 131 席
 ※年中無休 24 時間利用可能
 ラウンジエリア : 全 36 席
 ※6 時～23 時 (受付・サービス対応は平日 9 時～18 時のみ、土日祝は無人運営)
 ※ドロップイン (時間単位・従量課金制) 不可
 フォンブース : 全 5 室
 会議室 : 全 2 室
 オープン時期 : 2026 年 8 月末 (予定)
 運営会社 : 株式会社 Zero-Ten Park



本施設位置図

※2 本日時点で計画中の情報につき、施設概要・イメージパース等は今後変更が生じる可能性があります。

■「WORKING SWITCH ELK」シリーズ共通の特長

バイオフィリックデザイン（自然とのつながりを感じられるようにするための空間デザイン）による「五感」を刺激する空間づくりで、利用者の生産性・創造性を向上。

【例】＜視覚＞サーカディアンリズム（24時間周期の生体リズム）に合わせた光環境の調光・調色制御により、自然の時間軸に近い心地よい明るさを再現し、リラックス効果を創出。

＜聴覚＞時間帯に応じた自然音や環境音楽等を用いたサウンドマスキングにより、スピーチプライバシーを改善するとともに集中力・生産性を向上。

■本施設のコンセプト

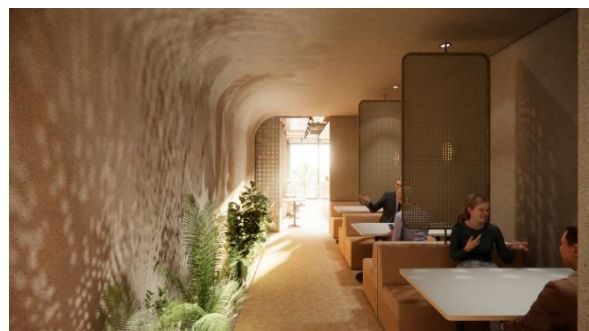
“働く”をデザインする — 感性を自由に、インスピレーションを自在に —

■本施設の特長

- ・主に個人事業主・スタートアップ企業・ベンチャー企業からの需要を想定し、1名用個室を中心としながら、1名用から10名用までニーズに合わせて柔軟に選べる個室を配置。（一部個室は拡張可能）
- ・開放的なテラスを併設したカフェ・ラウンジスペースを設置。
- ・個室契約者は、本ビル最上階（12階）の屋上ラウンジおよびブルーフトラスを利用可能。
- ・多彩な契約プラン（全6種）を備え、利用者は働き方にあった最適なプランを選択することが可能。
- ・既存3店舗の実績を踏まえ、遮音性能をさらに向上させるとともに、カフェテリアの充実（炭酸水の導入等）を図る。
- ・高級感のある雰囲気としながら、天井をスケルトン仕様にするすることで、渋谷らしいストリート感を演出。
- ・利用者間の協業につながる交流促進の取組み（入居企業の紹介映像の常時放映、コミュニケーションを生む動線計画等）



本施設 共用ラウンジ イメージ



本施設 ソファールーム イメージ

「WORKING SWITCH ELK」店舗一覧

大阪1号店

「WORKING SWITCH ELK OSAKA UMEDA」

所在地 : 大阪市北区堂島 1-1-5 関電不動産梅田新道ビル 地下2階
 面積 : 831.1 m²
 プライベートエリア : 個室全28室 (1名用10室、2名用1室、
 3名用3室、4名用9室、5名用1室、
 6名用3室、7名用1室)、デスク席10席
 /全97席
 コワーキングエリア : 全100席
 ※ドロップイン (時間単位・従量課金制) 可能
 フォンブース : 全10室
 会議室 : 全4室
 オープン日 : 2021年6月1日



神戸1号店

「WORKING SWITCH ELK × SYNTH KOBE」

所在地 : 神戸市中央区京町 80 クリエイト神戸 3階
 面積 : 586.17 m²
 プライベートエリア : 個室全37室 (1名用24室、2名用6室、
 3名用4室、4名用3室) /全60席
 ラウンジエリア : 全43席
 ※ドロップイン (時間単位・従量課金制) 不可
 フォンブース : 全3室
 会議室 : 全3室
 オープン日 : 2024年4月1日



神戸2号店

「WORKING SWITCH ELK × SYNTH 神戸旧居留地 25番館」

所在地 : 神戸市中央区京町 25番地 神戸旧居留地 25番館 2階
 面積 : 632.16 m²
 プライベートエリア : 個室全52室 (1名用28室、2名用10室、
 3名用10室、4名用3室、6名用1室)
 /全96席
 ラウンジエリア : 全25席
 ※ドロップイン (時間単位・従量課金制) 不可
 会議室 : 全2室
 オープン日 : 2025年12月15日

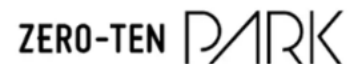


各社の会社概要

当社：関電不動産開発株式会社



所在地	大阪市北区中之島 3-3-23 中之島ダイビル
代表者	代表取締役社長 福本 恵美
設立	1957年5月
資本金	8億1千万円
株主	関西電力株式会社（100%出資）
事業内容	分譲住宅事業、賃貸住宅事業、賃貸ビル事業、賃貸施設事業、不動産ファンド事業、不動産ソリューション事業、海外事業、ミネラルウォーター事業、グリーンソリューション事業

運営会社：株式会社^{ゼロテンパーク}Zero-Ten Park

所在地	福岡市博多区祇園町 8-13 第一プリンスビル 1F
代表者	代表取締役 CEO 榎本二郎
設立	2018年7月
資本金	95百万円
実績	計 68 店舗 ^{※3} のシェアオフィスを運営 (東京都 25 店舗、神奈川 14 店舗、大阪 1 店舗、京都 1 店舗、福岡 10 店舗、シンガポール 1 店舗、フィリピン 3 店舗、ハワイ 1 店舗、他)

※3 本日時点で開業している店舗の数です（無人運営サポート店含む）。これに加え、現在開業準備中の店舗が 2 店舗あります。